

きゅうしゅう

No.18

編集・発行:九州防衛局 総務部
福岡市博多区博多駅東2丁目10-7
福岡第2合同庁舎内 TEL092-483-8811

目次

- 1 陸上自衛隊佐多射撃場紹介
- 2 自治体紹介～鹿児島県肝属郡南大隅町～
- 3 九州防衛局業務紹介
- 4 インフォメーション



96式多目的誘導弾による射撃



ヘリコプターからのドアガン射撃



佐多岬(南大隅町)



日米交流事業フレンドシップコンサート



南大隅町
佐多射撃場



九州防衛局

Kyushu Defence Bureau

<http://www.mod.go.jp/rdb/kyushu/>



1 陸上自衛隊 佐多射撃場紹介

九州最南端の大隅半島に、陸上自衛隊の佐多射撃場があります。例年、夏頃に訓練が行われており、皆さんがこの広報誌「きゅうしゅう」をご覧になっている頃、現地では多くの自衛隊員が訓練に汗を流しています。

今回は、佐多射撃場をご紹介します。

佐多射撃場は、

九州最南端の佐多岬(鹿児島県肝属郡南大隅町)の北東約20kmに位置する陸上自衛隊の射撃場です。直線距離で約70km離れたところにある陸上自衛隊の国分駐屯地業務隊(鹿児島県霧島市)が管理しています。

この射撃場は、対空実射のみならず、洋上の標的に対し、移動するヘリコプターからのドアガン射撃や多目的誘導弾の射撃を行っている陸上自衛隊で唯一の射撃場(※)です。

射撃場自体の面積は、約28万㎡で、射撃場地区と訓練中の部隊が宿泊する廠舎地区に分かれています。射撃場地区からは、晴れた日には南の大隅海峡を隔てて、種子島や屋久島を望むことができます。

射撃訓練を行うときには、関係者の皆様のご理解とご協力を得て、南側海上に半径12kmの扇形の訓練水域が設定され、その広さは、約113km²となります。

射撃訓練が行われるのは、夏季(例年6月初旬から8月末にかけて)であり、全国の陸上自衛隊部隊から延べ約15,000名の隊員が集まり訓練を行います。

※同様の施設として、静内対空射場(北海道日高郡新ひだか町)および六ヶ所対空射場(青森県上北郡六ヶ所村)がありますが、これらは、対空実射のみ実施しています。



佐多射撃場で行われる主な訓練

対空実射訓練 無線誘導機が引っ張る標的や無線標的機に対する機関銃による射撃訓練



ドアガン射撃訓練 ヘリコプターのドア付近に設置された機関銃(ドアガン)による射撃訓練



対舟艇実射訓練 洋上の標的に対するミサイルによる射撃訓練



沿革

昭和		平成									
38	39	60	5	6	11	18	20	21	24		
射撃場開設	対空実射訓練開始	79式対舟艇対戦車誘導弾による対舟艇実射訓練開始	鉄筋コンクリート廠舎完成	96式多目的誘導弾による対舟艇試験射撃	ドアガン試験射撃	ドアガン射撃訓練開始	中距離多目的誘導弾による対舟艇試験射撃	79式対舟艇対戦車誘導弾による対舟艇実射訓練終了	96式多目的誘導弾・中距離多目的誘導弾による対舟艇実射訓練開始		

2 自治体紹介

鹿児島県 南大隅町

心の豊かさと幸せを
実感できる町を目指して

町長あいさつ

南大隅町長 森田俊彦



南大隅町は、九州本島の最南端に位置し、三方を海に囲まれ、風光明媚な景色と豊かな自然が残る町です。

213.60Km²の地積の中に、山間部と沿岸部にコミュニティが数多く存在し、約9,000の人々の生活が息づいています。

高齢化率は、鹿児島県内で最も高くなっており、「子や孫と一緒に暮らせる町」を目指して、この地にある資源に南国の風土と知恵と工夫を付加価値として加えた、産業・産品づくりを中心とした各種行政施策を展開しています。

かつて、この南隅地域は祢寝氏という地方豪族によって治められていましたが、豊臣氏の領地換えによって現在の鹿児島県日置市(旧日吉町吉利)に一族が移封されたことから、日置市とは友好都市盟約を締結しています。

また、南大隅町の南端佐多岬付近は北緯31度ライン上にあり、ほぼ同緯度に中国の上海、インドのニューデリー、エジプトのカイロなどの都市があります。これを縁として、南大隅町と上海市奉賢区庄行鎮と

は、互いの産業や人材の物流と交流を目的とした友好都市同盟を結んでいます。

南大隅町には、「海上自衛隊根占受信所」の他、九州地方における演習場のうち、自衛隊で唯一といわれる96式多目的誘導弾等での射撃が可能な「陸上自衛隊佐多射撃場」があり、日頃から安全安心のまちづくりに貢献されています。

特に、「佐多射撃場」では、6月から8月までの3ヶ月間、延べ約15,000人の隊員が活動されており、訓練期間中は、地域の清掃活動や運動会、各イベントへの交流参加、また雨期被害時の人的簡易復旧への協力など、隊員の方々の地域への貢献度が大きく、地域住民の方々からも大変歓迎されており、

また、今年度から全ての食材調達について地元食材の活用をいただき、地域にも大きな経済効果を与えています。

今後とも、地域と自衛隊が築きあげてきた良好な関係を大切に、より良いまちづくりを進めてまいりたいと思います。



1 佐多岬

佐多岬は九州本島最南端北緯31度線上に位置し、南端の断崖から50メートル沖の大輪島に日本最古の一つである佐多岬灯台があります。太平洋、東シナ海、錦江湾に面し、晴れた日には種子島、屋久島を見ることが出来ます。眼下にはエメラルドブルーの大海原が広がります。

2 南大隅ねじめドラゴンボートフェスティバル

毎年10月に開催されるドラゴンボートフェスティバルは、1チーム10名編成の舟漕ぎ競争。町内はもちろん県外、国外から総勢112チームが参加するイベントです。当日は、青空市も開催され、町内の特産品などの販売も行われます。

3 御崎祭り

御崎祭りは、佐多岬の御崎神社の女神が郡の近津宮神社の姉神に新年の挨拶で会いに行くという鹿児島県無形民俗文化財に指定された南大隅町の一大伝統行事です。途中の七浦といわれる各集落でもご神幸にあわせて祭りが行われます。

4 鹿児島県根占自転車競技場

昭和57年に建設されたもので、その年、全国高校総体の自転車競技が開かれました。鹿児島県内では、ただ一ヶ所の競技場です。

5 山川・根占航路フェリーなんきゅう

薩摩半島の指宿市山川と大隅半島の南大隅町根占を結ぶ山川・根占航路「フェリーなんきゅう」は、全長34メートル、幅8.6メートルで11メートル級のバスなど大型車2台と乗用車6台、乗客95人を輸送できます。

6 佐多岬マラソン

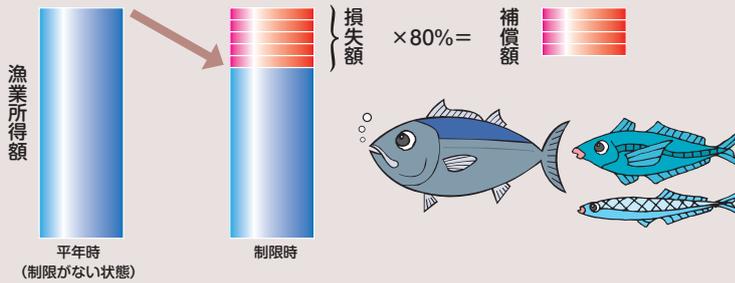
毎年12月に開催される南大隅町の一大会スポーツイベントです。海あり山ありの風光明媚なコースを走ってみませんか。

3 九州防衛局業務紹介

漁業補償

■ 自衛隊や在日米軍が、海上で演習や訓練を行ったり、陸上施設の保安のために、一定の水域について、期間を定めて漁船の操業を制限したり禁止をしたりすることがあります。このような場合に、以前から漁業を営んでいた方が漁業経営上の損失を受けた時は、国がその損失を補償しています。

補償金の算定： 補償金は平年の漁業所得額から制限時の漁業所得額を差し引いた額の80%が支払われます。



上記のほか、

- 法令の規定に該当せず、補償を受けられない方に対して、一定の要件に該当する場合には、漁業見舞金を支給する制度があります。
- また、自衛隊の施設や在日米軍の施設・区域の整備のために、水面の埋立を行う場合などに、必要に応じて、漁業権の消滅補償や工事に伴う制限補償等を行っています。

佐多対空射場水域における漁業補償

■ 佐多対空射場水域は、農林水産大臣、鹿児島県知事及び宮崎県知事の意見を聴き、関係漁業協同組合等と協議を了し、同意を得た上で、一定の区域及び期間を定めて設定しており、昭和39年の第1回目の訓練から、当該区域における操業制限期間中に被った損失を補償しています。

なお、射撃訓練等の実施に当たっては、十分な安全対策が講じられるよう、関係者等と協議・調整を行い、協定を締結するなどして訓練を実施しています。

■ 制限の目的及び内容

- ・ 対空射撃等訓練
- ・ 6月10日～8月31日
- ・ 午前6時～午後4時
- ・ すべての漁船の操業の禁止
- ・ 半径12Km (扇形)
- ・ 面積約113Km²

射場地区



陸上自衛隊 佐多射撃場



佐多対空部会長

上籠博巳 (うえごもりひろみ)

おおすみ岬漁業協同組合長からコメントを頂きました。

・ 佐多対空射場水域の設定に際し、当初は、好漁場と相まって訓練反対の声が上がるなど紆余曲折がありましたが、訓練の重要性等からこれを受け入れることとし、昭和39年に第1回目の訓練が開始されてから今年で49年目を迎えることとなりました。

私は、水域設定当初から協定締結等の事務に携わって参りました。昭和48年に辺塚漁業生産組合長に就任し、現在はおおすみ岬漁業協同組合長として、当水域の関係者と協力し、標的船等の技術指導、役務の協力や現場指揮等様々な面において協力させて頂いています。

また、昨年の東日本大震災における防衛省・自衛隊の災害派遣活動における隊員の活躍を見るにつけ、日頃の訓練の賜物だと改めて思うとともに感謝と敬意を表する次第であります。

我々漁業関係者としていたしましても当水域で行われている訓練の成果が活動の一翼を担い貢献されたことを誇りに思います。

今後も自衛隊の皆様とは良好な隣人関係を築き上げていきたいと考えており、当水域で行われる訓練に対しましては、安全対策が十分に行われることを前提に引き続き協力して参りたいと考えています。

民生安定施設整備事業

■民生安定施設整備事業とは、防衛施設の設置又は運用により、その周辺地域の住民の生活又は事業活動が阻害されると認められる場合において、地方公共団体がその障害の緩和に資するため、生活環境施設又は事業経営の安定に寄与する施設の整備に対して助成を行っています。

生活環境施設とは…



無線放送施設



道路



消防車



公園



屋外運動場



水道施設



ごみ処理施設



コミュニティ供用施設

その他生活環境施設の改修工事など…

事業経営の安定に寄与する施設とは…



■農業用施設 (写真：米麦乾燥調整貯蔵施設)
(主なものとして、家畜飼養施設、集出荷施設)

■漁業用施設
(主なものとして、水産物荷さばき施設、製氷貯水施設)

■林業用施設
(主なものとして、木材集出荷施設、チップ生産施設)

佐多射撃場周辺では、漁業経営の安定に寄与する施設として、漁港の整備を行いました。



漁業用施設 (鹿児島県南大隅町浜尻漁港)

日米交流事業

♪音楽は世界の共通語♪ ～フレンドシップコンサート～

5月19日(土)、佐世保市民会館において、日米交流事業「フレンドシップコンサート」を開催し、少年少女の演奏に約700名の観衆が魅了されました。

日米交流事業は、米海軍佐世保基地周辺の住民の方々と米軍人やその家族と交流を深めることを目的として実施しており、前回のスポーツ交流に続き3回目となります。

今回は「音楽は世界の共通語」と題し、米海軍佐世保基地内のE. J. キングスクールコンサートバンド、佐世保市の相浦西小学校金管バンドクラブ、市立祇園中学校吹奏楽部、県立佐世保北中学校・高等学校吹奏楽部及び江迎龍王太鼓の5団体、約200名が参加し合同のコンサートを行いました。

コンサートは、日米で構成された江迎龍王太鼓の迫力あるばさばさきでスタートし、各校の吹奏楽の演奏やパフォーマンスに来場者からは大きな拍手が送られました。

また、エンディングの総勢100名を超える合同演奏では、素晴らしいハーモニーが奏でられ、観客と一体となった盛り上がりを見せ、まさに「フレンドシップコンサート」にふさわしいフィナーレを迎えました。



フィナーレを飾った日米少年少女による合同演奏

参加した子供たちからは

・日本の学生さん達といい時間を過ごせて楽しかったです。(E.J. キングスクール)



・アメリカ人は皆フレンドリーで、言葉は通じなかったけど楽器の出す音がすごくよくて仲良くなりたい。また参加したいなと思いました。(中学生)



・照明とかがすごかった!広がったです!また演奏したいです。(小学生)



・キングスクールの人と交流できて楽しかったです。世界が広がった気がしました。「音楽は世界の共通語」って本当にいい言葉ですね(高校生)



防衛問題セミナー

長崎県平戸市、佐世保市



挨拶を行う黒田成彦 平戸市長



海上自衛隊佐世保地方總監 吉田正紀海将



平戸市(平戸文化センター)で行われたセミナーの様子

6月9日(土)、長崎県平戸市において、7月9日(月)長崎県佐世保市において防衛問題セミナーを開催しました。

平戸市におけるセミナーでは、黒田成彦平戸市長の挨拶の後、はじめに吉田佐世保地方總監から海上自衛隊の活動全般についての講演があり、続いて岡田第22航空隊司令から海賊対処及び急患搬送・救難等の講演がありました。聴講者からは、「自衛隊の活動について知る良い機会となった。」など多くの意見が出されました。

佐世保市におけるセミナーでは、第1部で防衛大学の村井教授から「東アジアの安全保障」と題しての講演を、続いて第2部では「変貌する中国と東アジアの情勢」と題してのパネルディスカッションを村井教授やマスコミ及び防衛省関係者をパネリストに迎えて行いました。聴講者からは「中国軍勢力の今後の動向について、多方面からの確かな分析がなされ、大変参考になった。」など多くの意見が出されました。

両会場とも満員となり、大盛況なセミナーとなりました。



村井友秀防衛大学教授



佐世保市(アルカスSASEBO)で行われたセミナーの様子

■パネリストの方々

(上段)加藤洋一朝日新聞社編集委員 野口裕之産経新聞社九州総局長
(下段)勝股秀通読売新聞社主任研究員 増田雅之防衛研究所主任研究員

日米交流事業、防衛問題セミナーの詳細につきましては、九州防衛局のホームページをご覧ください。

<http://www.mod.go.jp/rdb/kyushu/>

4 インフォメーション

陸・海・空自衛隊 平成24年度 音楽演奏会情報



月日	曜日	コンサート名	場所	音楽隊	お問い合わせ先
8 5	(日)	サマーコンサート	春日市ふれあい文化センター(福岡県春日市)	西空音楽隊	092-581-4031 (西警団広報班)
9 2	(日)	ふれあいコンサートintス	鳥栖市民文化会館(佐賀県鳥栖市)	目達原駐屯地音楽部	0952-52-2161 (目達原駐屯地広報室)
9 15	(土)	巡回演奏会	宮崎市民文化ホール(宮崎県宮崎市)	西部方面音楽隊	096-368-5111 (西部方面総監部広報室)
9 15	(土)	定期演奏会	アクロス福岡(福岡県福岡市)	第4音楽隊	092-591-1020 (第4師団広報室)
9 22	(土)	ファミリーコンサート	アルカスSASEBO(長崎県佐世保市)	佐世保音楽隊	0956-23-7111 (佐世保地方総監部広報係)
9 30	(日)	ふれあいコンサートin筑紫野	筑紫野市文化会館ホール(福岡県筑紫野市)	西空音楽隊	092-581-4031 (西警団広報班)
10 7	(日)	巡回演奏会	鹿児島市民文化ホール(鹿児島県鹿児島市)	第8音楽隊	096-343-3141 (第8師団広報室)
12 8	(土)	定期演奏会	熊本県立劇場(熊本県熊本市)	第8音楽隊	096-343-3141 (第8師団広報室)
12 13	(木)	2012クリスマスコンサート	アクロス福岡(福岡県福岡市)	佐世保音楽隊	0956-23-7111 (佐世保地方総監部広報係)
12 16	(日)	ファミリーコンサート	大野城まどかびあ(福岡県大野城市)	西空音楽隊	092-581-4031 (西警団広報班)



平和を仕事にする - 自衛官募集



募集種目	募集人員	資格	受付期間	試験期日	合格発表	入(隊)後	
陸上自衛官(看護)	約5名	看護師免許を有し、保健師・助産師免許を有する者(見込含)で36歳未満の者	9月3日~10月1日	11月17日	平成25年1月9日	平成25年4月上旬	
看護学生	陸上 約70名	高卒(見込含)24歳未満の者	9月3日~10月1日	1次 10月20日 2次 11月17日・18日	1次 11月2日 最終 平成25年1月9日	平成25年3月下旬~4月上旬	
航空学生	海上 約70名(うち女子若干名) 航空 約40名(うち女子若干名)	高卒(見込含)21歳未満の者	8月1日~9月7日	1次 9月22日 2次 10月13日~18日 3次 11月10日~12月13日	1次 10月5日 2次(海)11月7日 (空)11月2日 最終 平成25年1月18日	平成25年3月下旬~4月上旬	
防衛大学校学生(一般前期)	人文・社会科学専攻 約65名(うち女子約15名) 理工学専攻 約235名(うち女子約15名)	高卒(見込含)21歳未満の者(自衛官は23歳未満の者)	9月3日~10月1日	1次 11月10日、11日 2次 12月11日~15日	1次 11月30日 最終 平成25年1月22日	平成25年4月上旬	
自衛官候補生	男子	陸 約2,325名 海 約500名 空 約600名	18歳以上27歳未満の者	年間を通じて行っています。	受付時にお知らせします。	試験時にお知らせします。	採用予定通知書でお知らせします。
	女子	陸 約500名 海 約60名 空 約60名	18歳以上27歳未満の者	8月1日~9月7日	9月23日~26日	11月9日	平成25年3月下旬~4月上旬
高等工科学校生徒(一般)	約260名	中卒(見込含)17歳未満の者	11月1日~25年1月7日	1次 平成25年1月19日 2次 平成25年2月2日~5日 までの間の指定する1日	1次 平成25年1月28日 最終 平成25年2月22日	平成25年4月上旬	

詳しくは防衛省ホームページもしくは各地方協力本部へお問い合わせください。

募集コールセンター **0120-063792**
365日年中無休 受付時間/12:00~20:00

九州防衛局では不測の事態に対応するため、夜間・休日を問わず連絡体制を確保しております。

夜間及び休日の連絡先

電話:(092)483-8832 FAX:(092)472-1959

・平日は17時15分から翌朝8時30分まで、
休日は終日。